

英語統一試験 (TOEIC-IP) 受験について

対象：学芸学部(音楽学科、情報メディア学科)、現代社会学部、薬学部、
看護学部、表象文化学部(日本語日本文学科)、生活科学部

英語の1年次必修科目である「英語講読 I B」「英語コミュニケーション I B」では、授業の一環として本学内で行う英語統一試験 (TOEIC-IP) の受験が全員必須となっています。以下の案内を熟読し、正しく受験してください。

1. 受験日時等の概要 (詳しくは秋学期開始後、掲示および授業内で周知します。)

○日時 (予定)

音楽学科・社会システム学科・日本語日本文学科・人間生活学科

2018年11月14日(水)4、5講時

メディア創造学科・現代こども学科・医療薬学科・看護学科・食物栄養科学科

2018年12月12日(水)4、5講時

㊦自分の所属する学科の受験日時・会場で受験してください。

(履修登録しているクラスの学科ではなく、自分の所属学科(例:音楽学科の学生なら音楽学科)の日時・会場で受験してください。)

○場所

各所属学部学科のキャンパス

○注意事項

- ・生協が11月と12月に実施する団体特別試験 TOEIC IP(Institutional Program)を受験します。大学で一括して申し込むので、生協が実施する11月と12月のTOEICには対象者は各自では申し込まないでください。
- ・受験料は無料です。全額、本学が補助します。(上記科目の一環として指定日に受験した場合に限る。)
- ・指定日に受験しなければなりません。許可なく指定の日時以外で受験した場合は、受験料を補助しません。また、許可なく指定日時以外に自費で受験したとしても、英語統一試験のスコアとしては受け付けません。
- ・いずれか1科目の再履修であっても、Reading と Listening の両方を受験してください。

4. 成績 (スコア) の取扱い

(1)科目成績に算入します

- ・TOEICのReadingの成績は「英語講読 I B」の成績に、Listeningの成績は「英語コミュニケーション I B」の成績に、それぞれ2割の比率で算入されます。

受験しなかった場合、この成績部分は0点となりますので注意してください。

(2)2年次英語科目のクラス分けに使用します

- ・Readingの成績は2年次の「英語講読 II A、II B」の、Listeningの成績は「英語コミュニケーション II A、II B」のクラス分けにそれぞれ使用します。社会システム学部については、「Academic Reading I、II」のクラス編成に使用します。 ※これらの2年次科目の単位を既に修得済みの場合は該当しません。

(3)成績は通知します

- ・TOEICの成績表 (スコアカード) は、受験者個人に返却します。学習計画の参考にしてください。個人が特定できる形での成績の公表はしません。

再履修者必読

英語講読 I A ・ I B ・ II A ・ II B
英語コミュニケーション I A ・ I B ・ II A ・ II B
再履修される方へ

上記科目は、英語教育の効果を高めるため、
2段階の習熟度別クラス編成で実施されます。
開講科目表には各クラスのレベルを記載していませんので、再履修に際しクラスのレベルを知りたい方は教務課窓口にて確認の上、Web 教務システムより履修登録を行ってください。

(※電話での問い合わせにはお答えできません。)
なお、いずれのクラスでも使用するテキストのレベルや成績評価基準は同じです。

教務課

※「英語講読 I B」「英語コミュニケーション I B」を再履修する場合は、上記の「英語統一試験 (TOEIC-IP) 受験について」を必読してください。